

取付け説明書

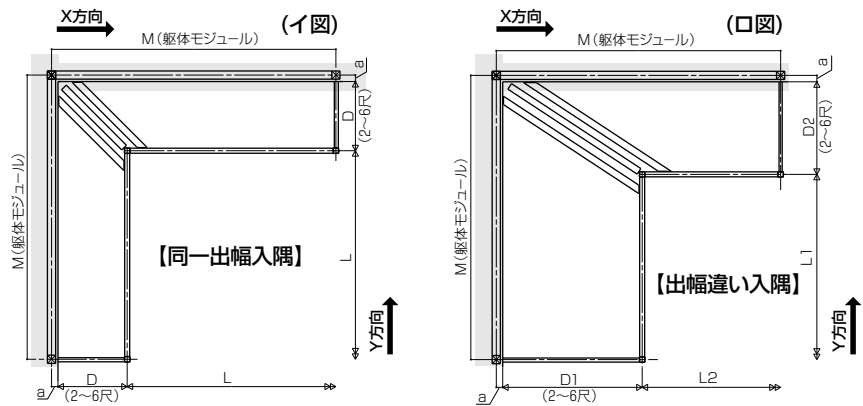
1/8

■取付け詳細

1 取付け寸法の確認

※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。(D寸法が同一の場合は(イ図)を参照し、基本寸法を決定してください。D寸法(D1・D2)が異なる場合は、(ロ図)を参照し、基本寸法を決定してください。)

※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。



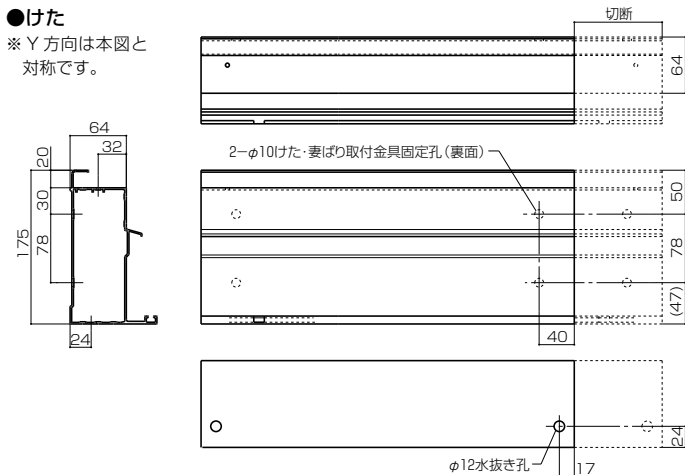
2 部材の加工 ※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

■切断寸法公式表(入隅)

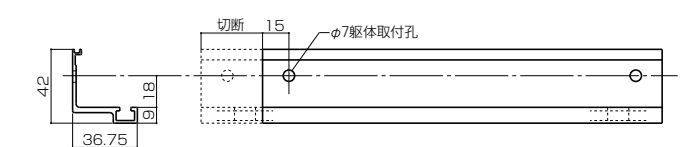
部材名	同一出幅	出幅違い
け た	M-a-D-70	M-a-D2-70 M-a-D1-70
根太掛け	M-a-a-60	M-a-a-60
根太掛けカバー	M-a-a-21	M-a-a-21
前笠木	M-a-D-70	M-a-D2-70 M-a-D1-70
妻ばり	切断なし	切断なし
根 太	切断なし	切断なし
横笠木	切断なし	切断なし
出入隅用根太掛け	切断なし	表1参照
出入隅用水受け材	切断なし	表1参照
出入隅用雨樋カバー	切断なし	表1参照
出入隅用小根太	実測の上切断	実測の上切断

●けた

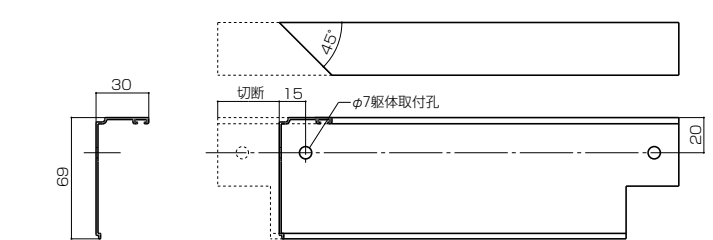
※ Y方向は本図と対称です。



●根太掛け ※ Y方向は本図と対称です。



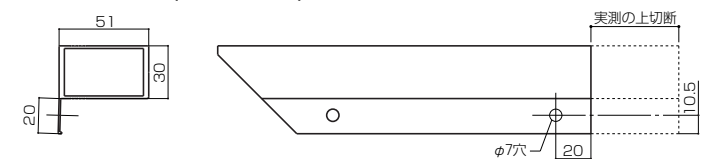
●根太掛けカバー ※ Y方向は本図と対称です。



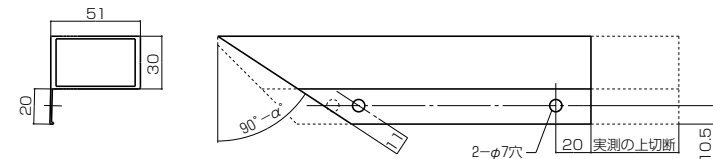
●笠木 ※ Y方向は本図と対称です。



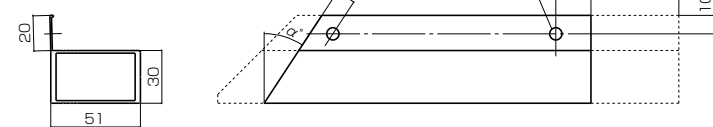
●出入隅用小根太(同一出幅入隅) ※左右あり。



●出入隅用小根太(出幅違い入隅) 【D1側】



【D2側】



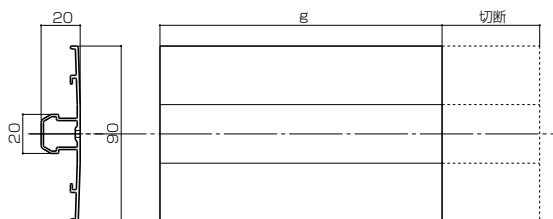
■表1／出幅違い時の加工寸法

D1	D2	角度α	出入隅用水受け材 f	屋根置き式時出入隅用雨樋カバー g	柱建て時 出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
						e1	h1	i1	e2	h2	i2
6R	2R	17.5°	1717.5	726.5	705.5	1847.5	58.5	53.5	2064.5	332.0	287.5
5R	2R	20.8°	1434	585.0	654.0	1569.0	63.5	58.0	1743.5	277.5	240.5
4R	2R	25.6°	1158	948.0	906.0	1301.5	71.5	64.5	1426.0	223.0	193.5
3R	2R	32.9°	895.5	685.5	643.5	1054.0	86.0	77.0	1121.0	169.0	147.5
6R	3R	25.7°	1828.5	782.5	761.5	1972.5	72.0	65.0	2097.0	220.0	191.5
5R	3R	30.4°	1563	649.5	628.5	1716.5	80.5	72.5	1803.5	185.0	161.0
4R	3R	36.5°	1313	1103.0	1061.0	1478.5	94.0	83.5	1525.5	150.0	132.0
6R	4R	33.3°	1977	856.5	835.5	2135.0	86.5	77.5	2204.5	167.5	146.0
5R	4R	38.4°	1733.5	735.0	714.0	1902.5	98.5	87.5	1941.0	142.0	124.5
6R	5R	39.6°	2155.5	946.0	925.0	2326.0	101.5	90.0	2360.0	137.0	120.0
2R	3R	57.1°	895.5	685.5	643.5	1121.0	169.0	147.5	1054.0	86.0	77.0
2R	4R	64.4°	1158	948.0	906.0	1426.0	223.0	193.5	1301.5	71.5	64.5
2R	5R	69.2°	1434	585.0	564.0	1743.5	227.5	240.5	1569.0	63.5	58.0
2R	6R	72.5°	1717.5	726.5	705.5	2064.5	332.0	287.5	1847.5	58.5	53.5
3R	4R	53.5°	1313	1103.0	1061.0	1525.5	150.0	132.5	1478.5	94.0	83.5
3R	5R	59.6°	1563	649.5	628.5	1803.5	185.0	161.0	1716.5	80.5	72.5
3R	6R	64.1°	1828.5	782.5	761.5	2097.0	220.0	191.5	1972.5	72.0	65.0
4R	5R	51.6°	1733.5	735.0	714.0	1941.0	142.0	124.5	1902.5	98.5	87.5
4R	6R	56.7°	1977	856.5	835.5	2204.5	167.5	146.0	2135.0	86.5	77.5
5R	6R	50.4°	2155.5	946.0	925.0	2360.0	137.0	120.0	2326.0	101.5	90.0

$$\begin{aligned} f &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 166.5 \\ g(\text{屋根置き式 } 2 \sim 4R) &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 327 \\ g(\text{屋根置き式 } 5 \sim 6R) &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 377 / 2 \\ g(\text{柱建て式 } 3 \sim 4R) &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 366.5 \\ g(\text{柱建て式 } 5 \sim 6R) &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 416.5 / 2 \\ e1 &= 90(\tan \alpha + (D1 - 50) / \cos \alpha) \\ h1 &= 35 / \cos \alpha + 68 \tan \alpha \\ i1 &= 35 / \cos \alpha + 54 \tan \alpha \\ e2 &= 90 \tan(90^\circ - \alpha) + (D2 - 50) / \cos(90^\circ - \alpha) \\ h2 &= 35 / \cos(90^\circ - \alpha) + 68 \tan(90^\circ - \alpha) \\ i2 &= 35 / \cos(90^\circ - \alpha) + 54 \tan(90^\circ - \alpha) \end{aligned}$$

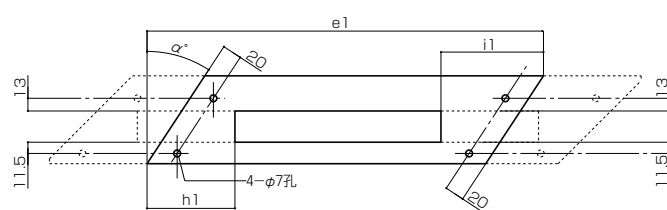
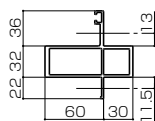
■取付け詳細

●出入隅用雨樋カバー

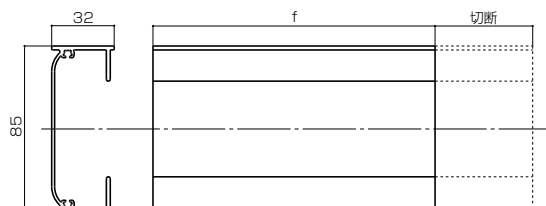


●出入隅用根太掛け

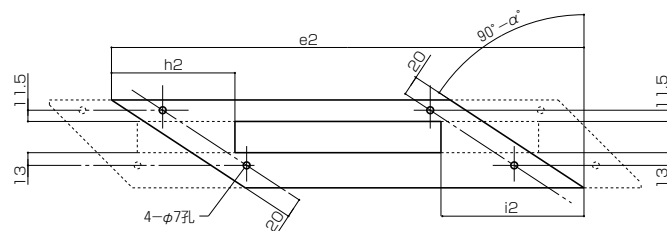
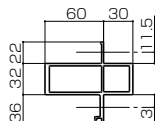
【左用】



●出入隅用水受け材



【右用】



■根太掛けの取付け

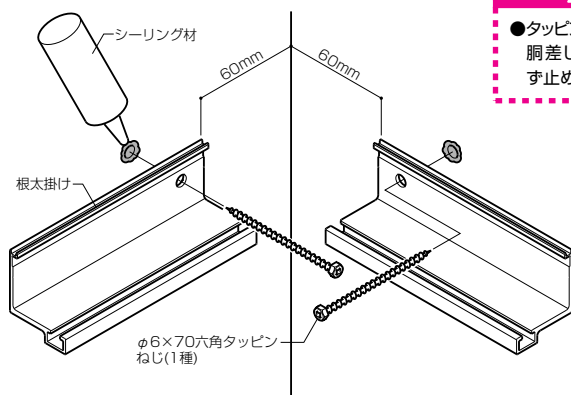
- ① 躯体のコーナー部より 60mm 離して、根太掛けを取り付けます。
- ※ 下穴 (φ 4.3) にシーリング材を充て込んでください。
- ※ 水準器で水平を出してください。

▲ 注意

- 指定の個所にシーリング材を充て込んでください。

▲ 警告

- タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造体に必ず止めてください。

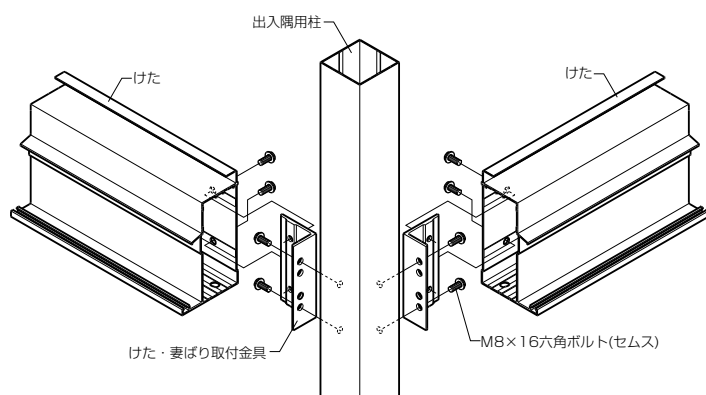


■柱・けた・火打ちの取付け

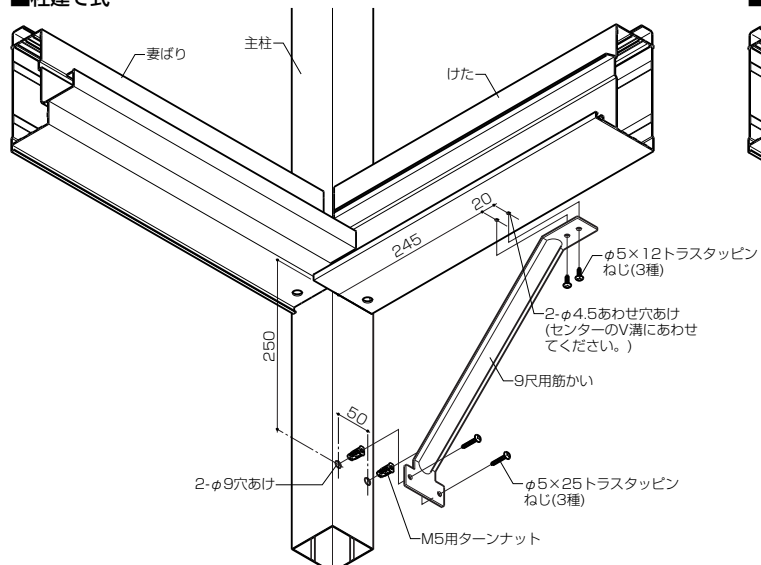
- ① 妻ばりに主柱を取り付けます。
- ② けたを主柱・出入隅用柱に取り付けます。
- ③ 9 尺用筋かいを取り付けます。
- ※ 5・6 尺のみ取り付けてください。

▲ 警告

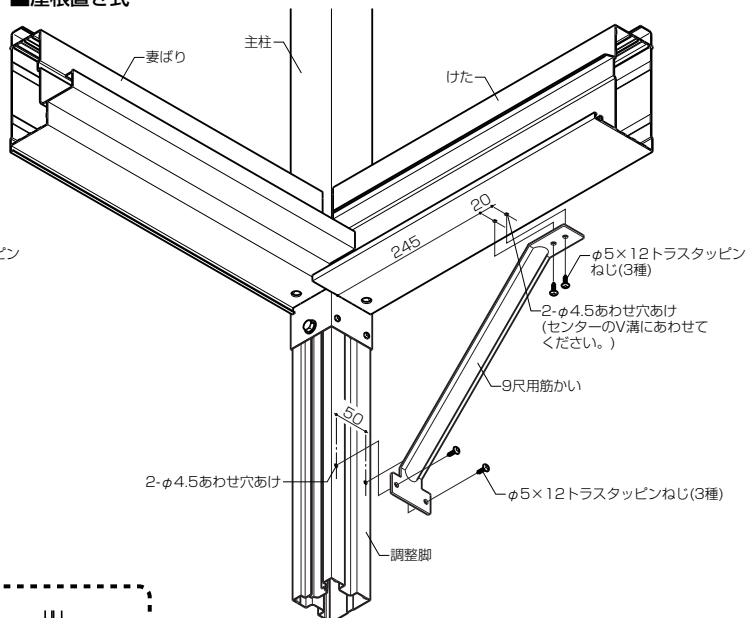
- 指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。



■柱建て式

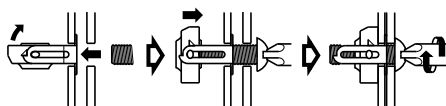


■屋根置き式



■ターンナットの使用方法

- ねじで押すことによりナットを回転させるアール面
- ねじ導入部
- ターンナットの回り過ぎと逆転を防止する突起
- ナットの脱落を防止する突起



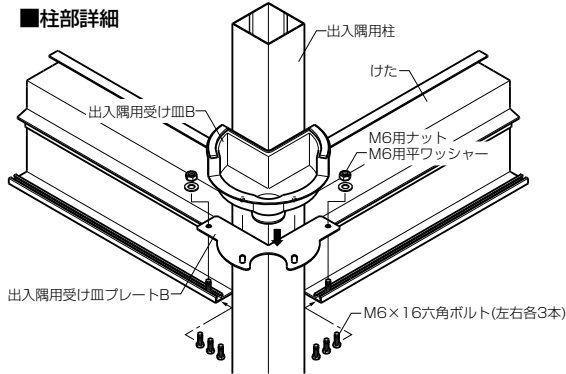
- ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締め付けてください。

■取付け詳細

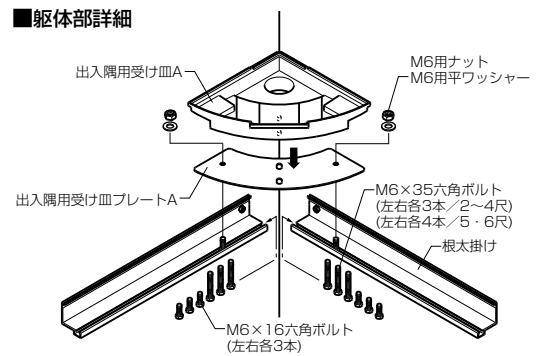
5 出入隅用根太掛け・出入隅用小根太・出入隅用横棧の取付け

- ① けたに出入隅用受け皿プレート B を仮止めし、出入隅用受け皿 B を固定します。
(A 図参照)
- ② 出入隅用受け皿プレート B を本締めします。
- ③ 根太掛け端部に出入隅用受け皿プレート A を取付け、出入隅用受け皿 A を固定します。
(B 図参照)

■柱部詳細

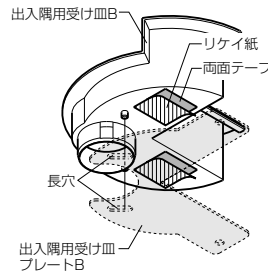


■躯体部詳細



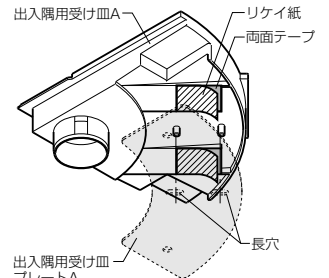
【A図】

※ 出入隅用受け皿 B の下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレート B の長穴に挿入し、出入隅用柱のコーナー部に合わせて位置出しして取り付けます。



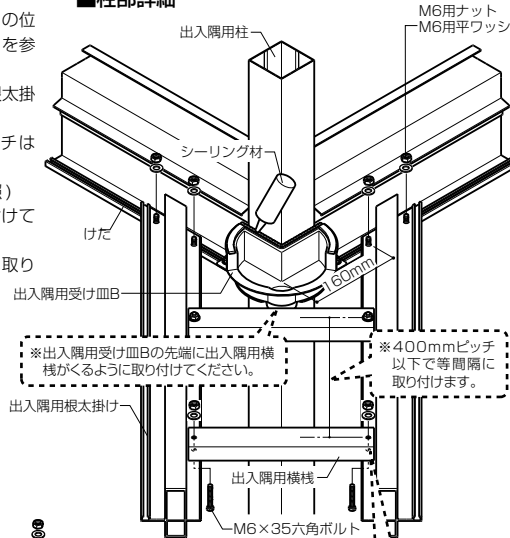
【B図】

※ 出入隅用受け皿 A の下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレート A の長穴に挿入し、躯体に合わせて位置出しして取り付けます。

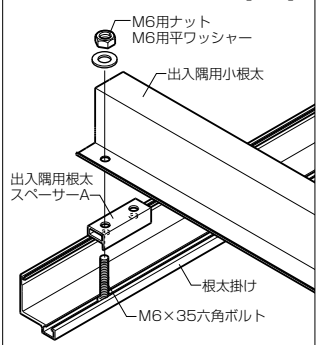


- ③ 出入隅用根太掛けをけた及び根太掛けに取り付けます。
※ 同一出幅時は、柱のコーナーから 160mm、躯体部コーナーから 215mm の位置にしてください。又、出幅違いの場合は、(C 図) 及び「■基本図」(表 2) を参考にしてください。
- ④ 出入隅用根太掛けの間に出入隅用横棧をのせ、写し穴 (φ 6.5) を出入隅用根太掛けのフィンにあげ、取り付けてください。
- ※ 出入隅用受け皿の直近に出入隅用横棧がくるように取付け、中間ピッチは 400mm 以下で均等に取り付けてください。
- ⑤ 出入隅用小根太を、根太掛け・出入隅用根太掛けに取り付けます。(D 図参照)
※ 出入隅用小根太のピッチは 400mm 以下になるよう現場でカットし取り付けてください。
- ⑥ 出入隅用根太掛けキャップをけた側・躯体側の出入隅用根太掛けの切欠きに取り付けます。
※ 切欠きの大きさに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。
(E 図参照)
- ⑦ 出入隅用受け皿 A・B と部材の接合部にシーリング処理をします。

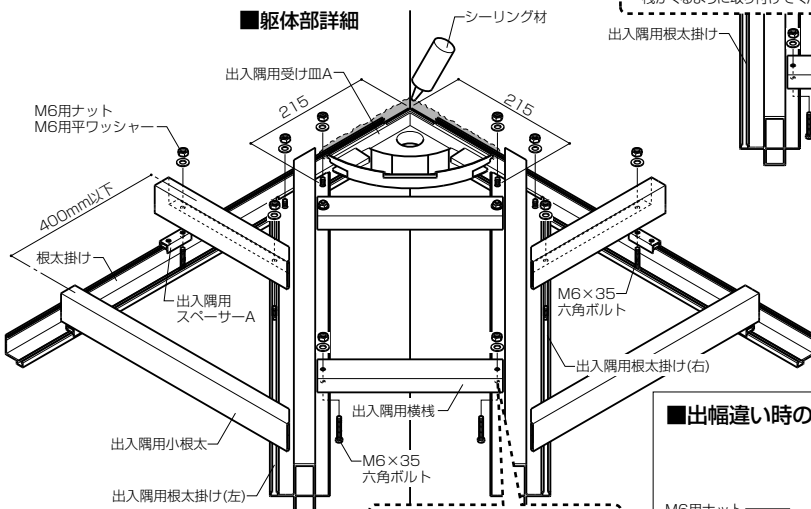
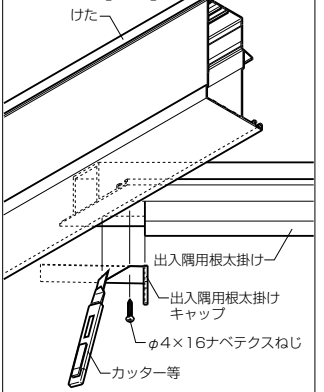
■柱部詳細



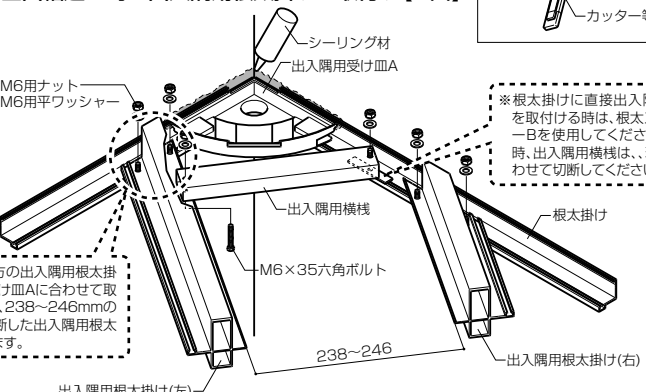
■根太スペーサーの取付け [D図]



■出入隅用根太掛けキャップの取付け [E図]



■出幅違い時の出入隅用根太掛けの取付け [C図]



▲ 注意

- 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

▲ 警告

- 指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

▲ 注意

- 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

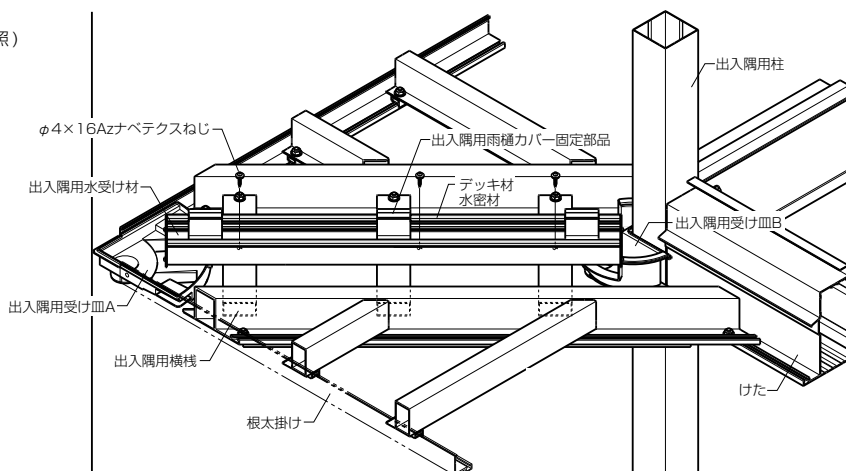
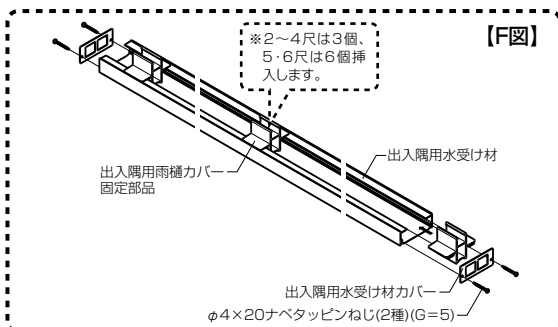
- ※ 根太掛けに直接出入隅用横棧を取付ける時は、根太スペーサー B を使用してください。その時、出入隅用横棧は、現場に合わせて切断してください。

- ※ 鈍角に切断した方の出入隅用根太掛けを、出入隅用受け皿 A に合わせて取り付けます。次に、238~246mm の位置に鋭角に切断した出入隅用根太掛けを取り付けます。

■取付け詳細

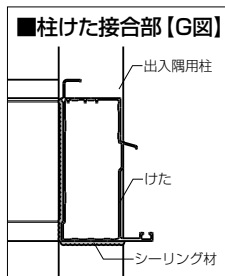
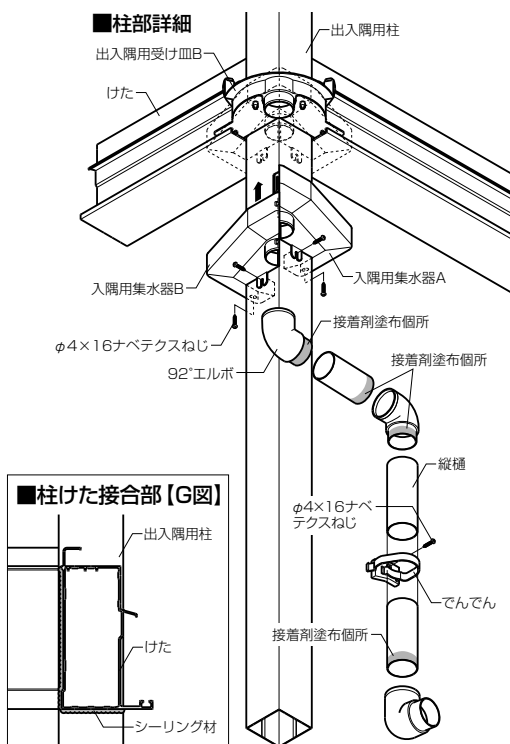
6 出入隅用水受け材の取付け

- ① 出入隅用水受け材に、出入隅用雨樋カバー固定部品を差し込みます。(F 図参照)
- ② 出入隅用水受け材に、出入隅用水受け材カバーを取り付けます。(F 図参照)
- ③ 出入隅用水受け材を出入隅用横桟に取り付けます。
- ※ 出入隅用柱と躯体コーナーを結ぶ直線に取り付けてください。
- ④ デッキ材水密材を張り付けます。(柱建て式のみ)

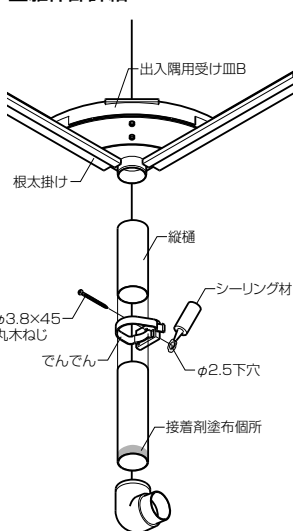


7 雨樋の取付け(柱建て式のみ)

- ① 柱とけたの接合部にシーリング材を充てんします。(G 図参照)
- ② 入隅用集水器を取り付けます。
- ※ 入隅用集水器 A を取り付けた後、入隅用集水器 B を取り付けてください。
- ③ 雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。
- ④ 柱側と同様に躯体側に雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。



■躯体部詳細

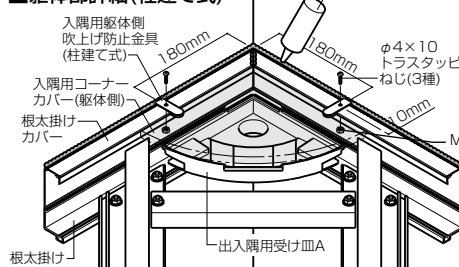


▲ 注意
● 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

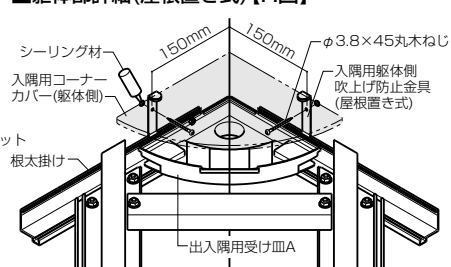
8 デッキボード・雨樋カバーの取付け

- ① 根太掛けカバーと躯体との接合部にシーリング材を充てんします。
- ② 入隅用躯体側吹上げ防止金具を取り付けます。
- ※ 屋根置き式は躯体に、柱建て式は根太掛けカバーに取り付けてください。
- ③ デッキボードの入隅部を切断し、デッキボードを取り付けて、入隅用コーナーカバー(躯体側)を置きます。
- ※ 出幅同一時は45°、出幅違い時は(表1)の角度に従って切断してください。
- ※ デッキボードの隙間は40~45mm 確保してください。
- ④ 出入隅用柱側のけたに、入隅用けた端部カバーを取り付けます。
- ⑤ 出入隅用柱に入隅用柱コーナーカバーを、入隅用けた端部カバーに合わせて取り付けます。
- ⑥ 出入隅用雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを取り付けます。
- ※ 入隅用けた端部カバー・入隅用コーナーカバー(躯体側)と出入隅用雨樋カバー端部キャップA・Bとの間に隙間ができないように調整して、出入隅用雨樋カバー端部キャップA・Bを取り付けてください。
- ※ 5・6尺用は、2分割されます。(H 図参照)
- ⑦ 出入隅用雨樋カバーに注意ラベルを貼りつけます。
- ⑧ 出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバー固定部品にはめ込みます。

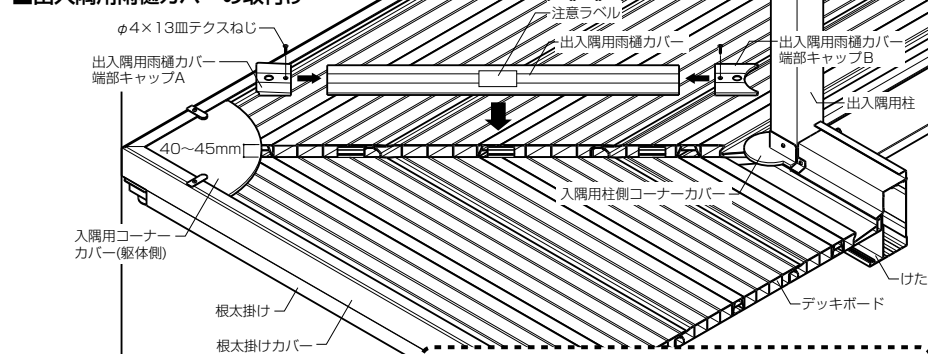
■躯体部詳細(柱建て式)



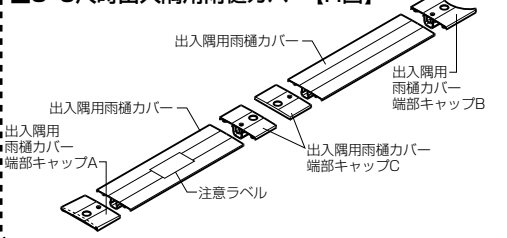
■躯体部詳細(屋根置き式) [H図]



■出入隅用雨樋カバーの取付け



■5・6尺時出入隅用雨樋カバー [H図]

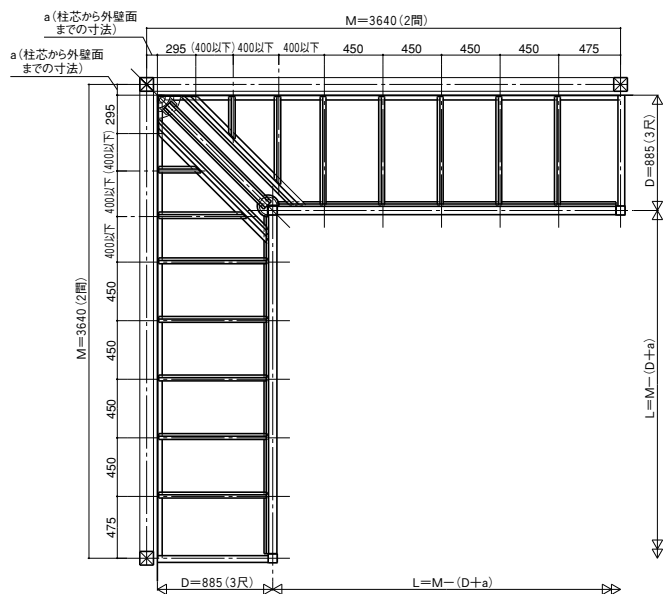


9 笠木・格子の取付け

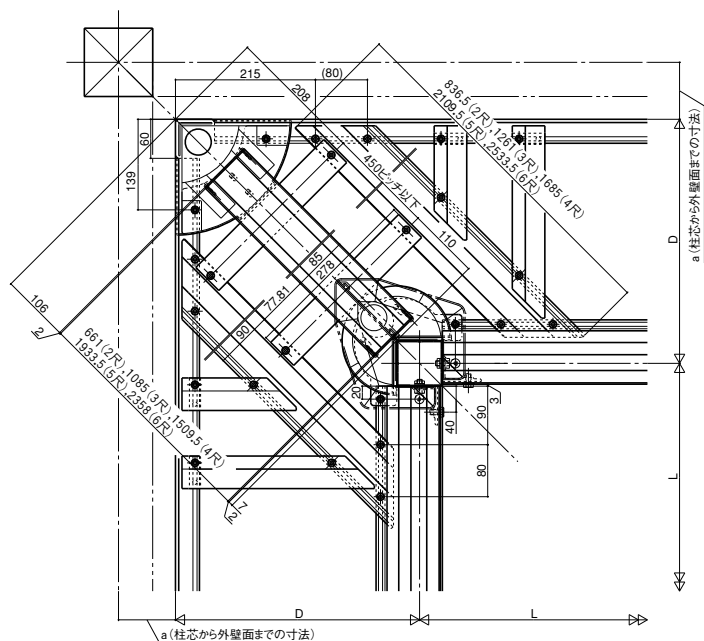
- ① 前笠木を取付けた後、現場合わせで格子パネルを切詰めし、取り付けます。
- ※ 端部の格子の透き間は、110mm 以下になるように取り付けてください。
- ※ 取付けは、「■構造説明図」及びアクトステージA型取付け説明書を参考にしてください。

■納まり図(同出幅入隅)

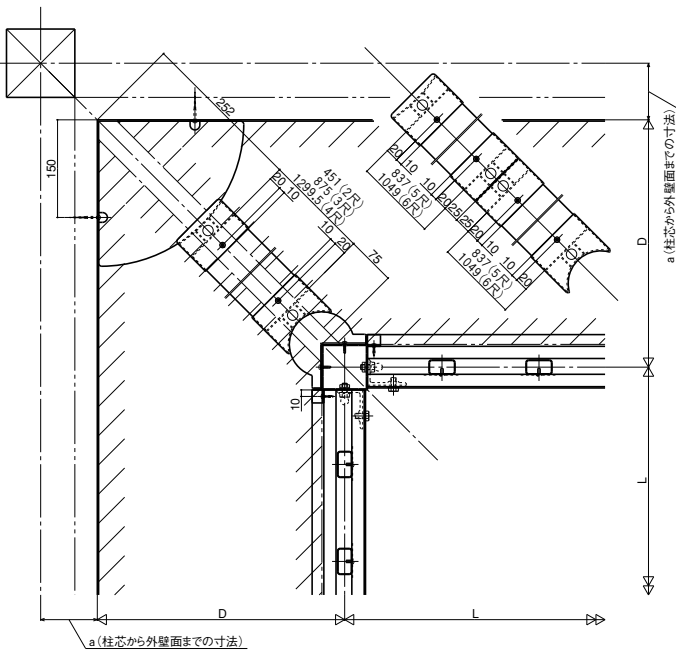
●根太伏せ図(代表例:関東間2間×2間×3尺の場合)



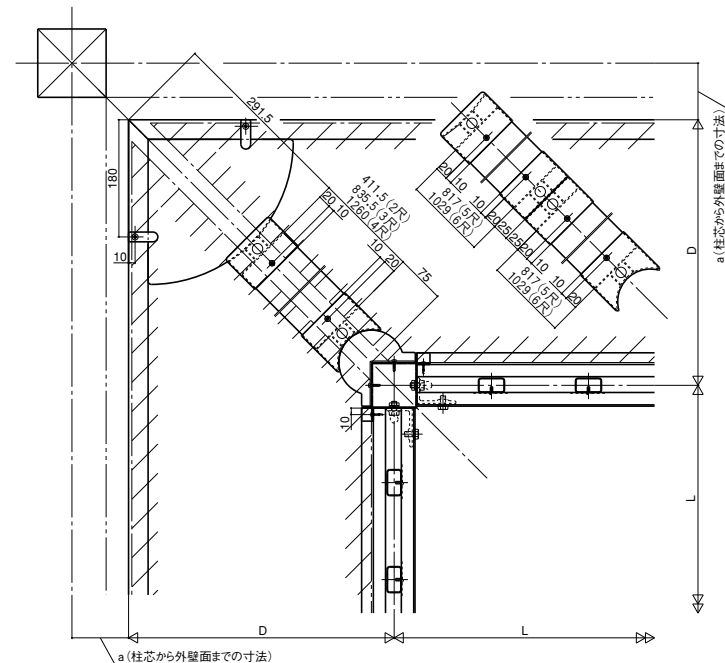
●横断面図



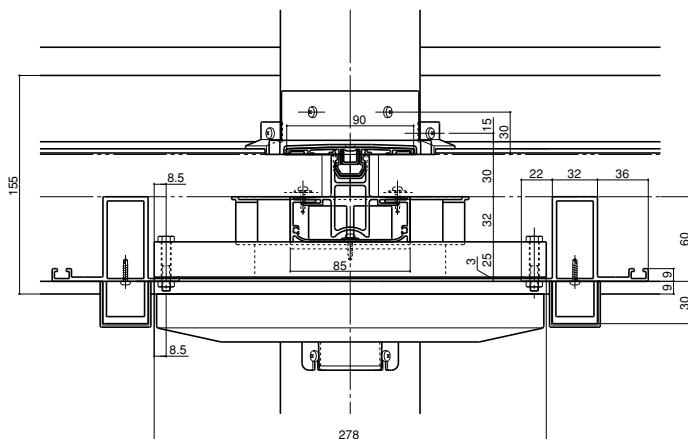
●横断面図(デッキ上/屋根置き式)



●横断面図(デッキ上/柱建て式)

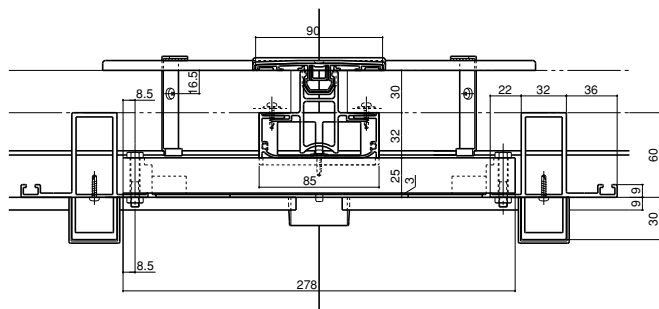


●入隅45°断面図(けた側)

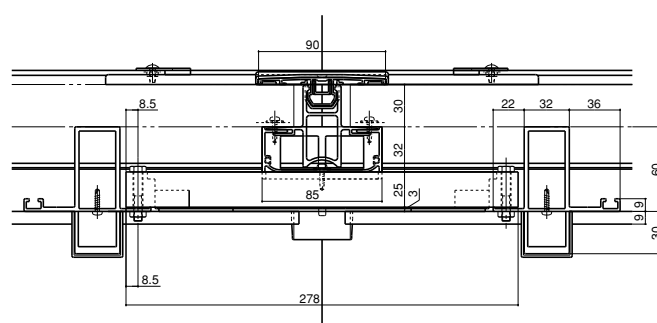


■納まり図(同出幅入隅)

●入隅45°断面図(躯体側／屋根置き式)

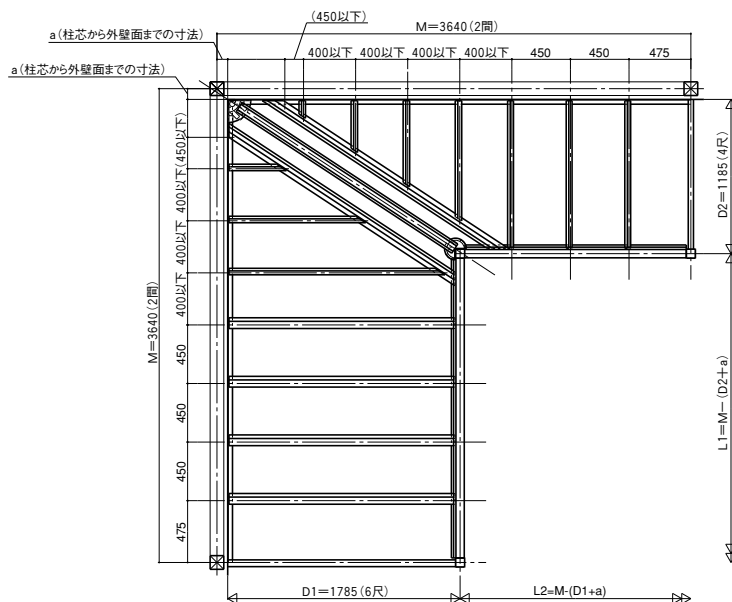


●入隅45°断面図(躯体側／柱建て式)

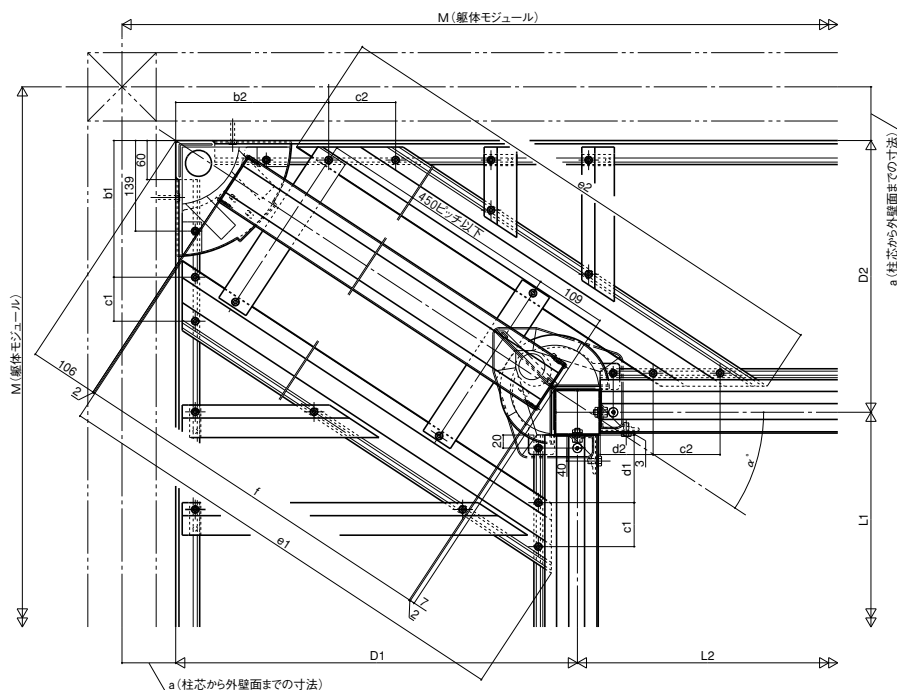


■納まり図(出幅違い出隅)

●出幅違い入隅根太伏せ図 (代表例: 関東間2間×6尺-2間×4尺の場合)

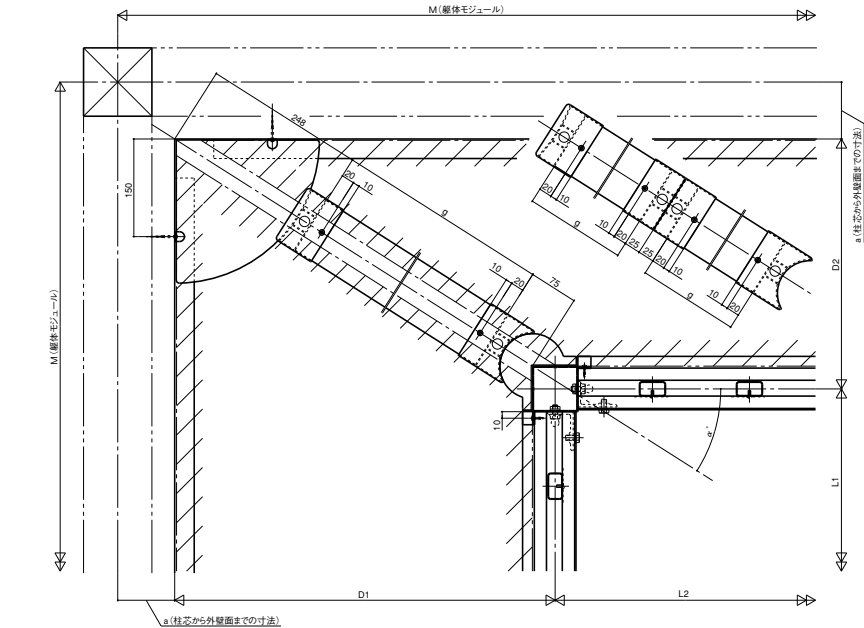


●出幅違い入隅横断面図

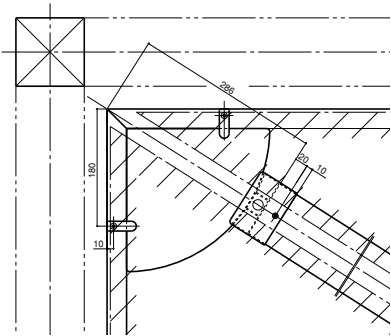


■納まり図(出幅違い出隅)

●出幅違い入隅横断面図(デッキ上／屋根置き式)



●出幅違い入隅横断面図(デッキ上／柱建て式)



■表2／出幅違い寸法一覧

D1	D2	角度α	b1	b2	c1	c2	d1	d2	e1	e2	f	屋根置き式：g	柱建て式：g
6R	2R	17.5°	200	330	61.0	223.5	112.5	119.5	1847.5	2064.5	1717.5	726.5	705.5
5R	2R	20.8°	200	325	60.5	158.5	109.0	109.0	1569.0	1743.5	1434.0	585.0	564.0
4R	2R	25.6°	205	270	62.5	131.0	108.5	85.0	1301.5	1426.0	1158.0	948.0	906.0
3R	2R	32.9°	210	235	67.5	104.0	104.5	80.0	1054.0	1121.0	895.5	685.5	643.5
6R	3R	25.9°	205	270	62.5	129.5	108.5	87.0	1972.5	2097.0	1828.5	782.5	761.5
5R	3R	30.4°	205	250	65.5	111.5	102.5	86.0	1716.5	1803.5	1563.0	649.5	628.5
4R	3R	36.5°	210	230	70.0	95.0	99.5	85.5	1478.5	1525.5	1313.0	1103.0	1061.0
6R	4R	33.3°	210	235	67.5	103.0	104.0	81.5	2135.0	2204.5	1977.0	856.5	835.5
5R	4R	38.4°	210	225	72.5	91.0	96.5	85.5	1902.5	1941.0	1733.5	735.0	714.0
6R	5R	39.6°	210	225	73.5	88.5	94.5	88.5	2326.0	2360.0	2155.5	946.0	925.0
2R	3R	57.1°	235	210	104.0	67.5	80.0	104.5	1121.0	1054.0	895.5	685.5	643.5
2R	4R	64.4°	270	205	131.0	62.5	85.0	108.5	1426.0	1301.5	1158.0	948.0	906.0
2R	5R	69.2°	325	200	158.5	60.5	109.0	109.0	1743.5	1569.0	1434.0	585.0	564.0
2R	6R	72.5°	330	200	223.5	61.0	119.5	112.5	2064.5	1847.5	1717.5	726.5	705.5
3R	4R	53.5°	230	210	95.0	70.0	85.5	99.5	1525.5	1478.5	1313.0	1103.0	1061.0
3R	5R	59.6°	250	205	111.5	65.5	86.0	102.5	1803.5	1716.5	1563.0	649.5	628.5
3R	6R	64.1°	270	205	129.5	62.5	87.0	108.5	2097.0	1972.5	1828.5	782.5	761.5
4R	5R	51.6°	225	210	91.0	72.0	85.5	96.5	1941.0	1902.5	1733.5	735.0	714.0
4R	5R	56.7°	235	210	103.0	67.5	81.5	104.0	2204.5	2315.0	1977.0	856.5	835.5
5R	6R	50.4°	225	210	88.5	73.5	88.5	94.5	2360.0	2326.0	2155.5	946.0	925.0